

# 学校沿革

明治6年9月	高木、燈明寺に各小学校が設置される。
明治41年3月	高木尋常高等小学校在り、灯明寺尋常小学校が分校となる。
明治43年11月	高木区地籍44字境割に新築移転。同日(同年11月22日)を学校記念日とする。
明治44年5月	中国藤尋常高等小学校和と改称。
昭和16年4月	国民学校令により中藤島村国民学校となる。
昭和20年4月	大阪府布施行により疎開児童受け入れ、10月帰阪する。
昭和22年4月	6・3学制改革に伴い、吉田郡中藤島村立中藤小学校と改称。
昭和22年12月	中藤小学校PTA創立。
昭和23年6月	本月28日福井大地震。全校舎倒壊する。
昭和23年12月	校舎再建。昭和24年12月ほぼ完成する。
昭和30年3月	福井市へ編入合併、福井市中藤小学校となる。
昭和43年7月	プール完成。
昭和46年3月	鉄筋北校舎完成。灯明寺分校閉校式。
昭和48年4月	鉄筋南校舎完成。
昭和49年6月	学校給食研究発表会をする。研究主題「正しく楽しい学校給食」
昭和49年11月	開校百周年記念式典を行う。
昭和51年3月	県教育長より、研究主題「心身の調和的発育をめざす保健指導の進め方」の研究により教育研究賞受賞。
昭和51年4月	創意工夫の育成指導について科学技術庁長官賞受賞。
昭和51年4月	南校舎増築工事竣工(6教室)
昭和52年10月	学校給食の運営指導が適切、優秀により文部大臣賞受賞。
昭和54年2月	福井県管楽器アンサンブルコンテストで、金賞受賞。
昭和54年4月	昭和54・55年度安全教育の指定を日本学校安全会および福井市教育委員会より受ける。
昭和54年11月	私達の理科研究「最優秀賞」受賞。
昭和55年12月	南校舎増築工事完了。放送室改装工事完了。
昭和55年7月	中庭・校門前庭園(標語の部)整備完了。
昭和55年10月	福井県学校保健会(標準部)県学校保健会会長賞受賞。
昭和56年8月	NHK合唱コンクール福井・坂井地区大会金賞受賞。
昭和56年9月	国旗掲揚塔完成。
昭和56年11月	学校安全優良校として日本学校安全会県支部長及び文部大臣より表彰される。
昭和57年8月	安全教育推進優秀園として中藤幼稚園が内閣総理大臣賞受賞。
昭和57年11月	優良PTAとして文部大臣賞受賞。
昭和59年4月	市教委より研究推進校(特別活動)の委嘱を受ける。
昭和60年3月	体育館完成。中藤幼稚園休園。
昭和63年12月	図書館、多目的ホール、他を増築し全校舎の鉄筋化が完了。中庭完成。
平成元年4月	市教委より福祉協力校の指定を受ける。(3年間)
平成2年3月	職員便所等の改修。
平成3年3月	福祉協力校研究紀要発刊。
平成6年4月	文部省、県教委、市教委より道徳教育推進校の指定を受ける。
平成7年10月	学校保健統計調査が優秀により文部大臣表彰受賞。
平成7年11月	道徳教育推進校として、盛大に研究発表大会開催。
平成8年3月	県教委より教育研究奨励賞受賞。
平成11年4月	市教委より福祉協力校の指定を受ける。(3年間)
平成11年8月	放送設備改修完了。
平成11年11月	図書館情報システム化完了(パソコン検索による貸し出し)
平成12年4月	「あいさつ運動推進校」に委嘱される。(3年間)
平成12年5月	パソコン運用開始(パソコン22台導入)
平成12年9月	校庭改修工事完了。
平成12年10月	「なかふじっこ110番」設立。
平成13年7月	プール完成。(竣工式実施)
平成13年11月	自主研究発表会「T・Tによる算数科の指導法の工夫改善」
平成14年5月	図書館情報システムの充実(パソコン4台等の設置)
平成15年4月	「放課後学習チューター実践校」に指定され、補充学習を実施。(2年間)
	「NIE教育実践校」の指定を受ける。(2年間)
平成15年7月	パソコン室にエアコン設置。
平成15年11月	北校舎屋上・校長室北側外壁の改修。
平成16年1月	小中学校連携実践推進事業、実践協力校の指定を受ける。(2年間)
平成16年8月	北校舎トイレの改修。
平成17年4月	学力向上拠点形成事業「確かな学力育成のための実践研究事業」推進校の指定を受ける。(3年間)
平成18年8月	北校舎横駐車場舗装工事
平成18年10月	「確かな学力育成のための実践研究事業」中間研究発表会
平成19年10月	南極教室(南極昭和基地とのインターネットテレビ発信)
平成19年11月	「確かな学力育成のための実践研究事業」研究発表会
平成20年4月	福井市より「子ども福井学」「学校環境ISO」推進校の指定を受ける。
平成21年4月	福井市より「学校環境ISO」の認定を受ける。
平成21年6月	アボッサにて「子ども福井学」学習成果発表会
平成23年4月	福井大学教職大学院の拠点校になる。
平成25年4月	児童数の増加に伴い、現在地に新築移転する。
平成25年11月	公開研究会の実施